

高齢者の栄養・食の自立支援事業

(公社) 高知県栄養士会 理事
老人保健施設 優 山本 嘉保

高知県栄養士会は、平成29年度に引き続き、高知県から「平成30年度高知県リハビリテーション専門職等活用事業」の補助を受け、高齢者の栄養・食の自立支援事業を実施しました。平成30年度も市町村における介護予防事業や地域ケア会議等に関する管理栄養士・栄養士の人材育成のための研修会を2回開催しましたので、その研修内容を報告します。

第1回 介護予防及び地域ケア会議に関する スキルアップ研修会 <平成30年7月22日(日)>

講義

「地域ケア会議の概要と総論」

(公社) 高知県栄養士会 理事 高野典子

「地域ケア会議における栄養士の役割」

(公社) 高知県栄養士会 理事 山本嘉保



平成29年度に岡山県で開催された日本栄養士会の「栄養ケア活動支援整備事業～栄養ケア寄り添い型ソリューション事業（よりソリプロジェクト）～の指導者研修会」に参加し、伝達講習を行いました。1つ目の講義は、よりソリプロジェクトの概要や国が推奨する地域包括ケアシステムに関する詳細、それに対する栄養士の役割などについて、2つ目の講義は、地域ケア会議での栄養士の関わりについて栄養士が同じ基準で援助ができるように資料を確認するポイントや助言者としての注意点などを説明しました。

講義・演習

「南国市における地域ケア会議の状況及び地域ケア会議模擬会議」

南国市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 中村里美
(公社) 高知県栄養士会 管理栄養士 岡村悦子

中村氏の講義では、県内で先駆的に取組を実施している南国市の地域ケア会議の状況について説明され、演習では実際の南国市の1事例の模擬会議を行いました。地域ケア会議は月2回開催し、地域包括支援センターの職員等と5名のアドバイザーが出席しています。会議で使用する様式は埼玉県和光市のものを採用し、会議の構成は「①課題整理(何が問題なのか具体的に明確にする)」、「②支援方針や目標の明確化(事例別、具体的に実践方法のアドバイス)」、「③チームでの共有化・役割分担(必要な支援が本人や家族に協力を得にくい場合でも何とか本人ができる内容を提案)」となっています。

岡村氏からは、南国市の地域ケア会議に6年間携わったなかで、感じたことや気をつけていることなどが述べられました。具体的には「①課題に対し、丁寧な原因分析

を行い、端的に助言する。」、「②助言の根拠を明確にして分かりやすく伝える。」、「③資料を作成・配布して具体的な方法の提案をする。」というものでした。そして高齢者は複数の疾患に加えて水分・減塩・低栄養の課題も多く、私たちはこれらに対応できる知識を深めるため、常に情報収集と自己研鑽を積む必要があるということでした。

第2回 介護予防及び地域ケア会議に関する スキルアップ研修会 <平成31年2月2日(土)>

講義及び情報交換

「介護予防における栄養士の役割」
～アセスメント能力の向上を目指して～

(公社)大分県栄養士会 理事 管理栄養士 濱田美紀



濱田氏からは「①地域ケア会議で多職種から栄養士に求められている助言について」、「②ケアマネ・事業所の職員を対象にした食のアセスメントを伝える方法」、「③地域ケア会議の助言から実践に繋げた事例」などの話がありました。その後、県内3市町(南国市、土佐市、いの町)の地域ケア会議に出席している栄養士会会員3名から事例紹介があり、参加者で課題共有及び支援内容の検討を行い、濱田氏よりアドバイスをいただきました。

講義では大分県の介護予防の取組について幾つか話があり、その中の1つをご紹介します。MNA-SFを使用した調査では在宅療養中の高齢者の約8割が低栄養であると診断されました。高齢者はあらゆる栄養の問題を抱えていることが多く、全ての高齢者の栄養管理を管理栄養士だけが担うことは不可能です。その為、食のアセスメントのとり方や基本的な栄養管理の方法をケアマネや事業所の職員さんに伝えて、ある程度事業所で食支援に関わってもらいます。その中で問題があれば、栄養士会に繋げるしくみにしており高齢者の栄養状態の悪化を未然に防ぐことができる事例も多くみられています。このようにケアマネや事業所の職員さんが通所利用者に対して簡単な栄養管理ができるように指南することも栄養士の役割のひとつであると話されました。(大分県では独自で「またくちにやさしいわ」というアセスメントシートを作成しています。このシートは栄養素を3つの色に分け記載をするようになっており、この色に注意して買い物や調理をする高齢者が増加し効果が出ているそうです。)

このほか、平成30年度は県内6市町村で開催されている地域ケア会議の視察研修も実施しました。高知県の高齢化率は全国第2位であり、高齢者の食の問題は深刻で、地域で多職種が協力をして支援することが重要です。地域ケア会議や介護予防事業など県民をあげて協力し元気な高知県を築き上げていきましょう。